

12月のコミスクだより 2018

大田小では、小・中学校、家庭、地域が協働して「ふるさと美東を愛し、地域の将来展開していく子ども」の育成を目指し、ふるさとの人、多くの皆様にご支援いただき、地域の方々が開いているところです。76日間あった2学期、多くの皆様にご支援いただきました。この活動、学習、行事の中で子どもたちは心も体も大きく成長しました。2019年もどうぞ、よろしくお願ひいたします。

11/30 地域の皆さんに見守られて！校内持久走大会

11月30日（金）、晴天に恵まれ校内持久走大会を予定通り実施することができました。子ども達はこの日に向けて、体育の時間や休み時間を使って練習を積み重ねてきました。当日はたくさんの保護者・地域の方々から声援していただき、子ども達は出場した全員が最後まで走りきり、爽快感を味わうことができました。また、沿道で子ども達の安全確保のため、ご協力いただきました保護者・地域の皆様に厚くお礼申し上げます。



12/11 アルミ缶回収表彰

本校の再生品回収の取組がアルミ缶リサイクル協会から認められ、12月11日（火）に児童代表として6年生の重本君と赤川君、PTA代表として環境アート部長の井上さんに感謝状と記念品が授与されました。保護者、地域の皆様、児童の皆さんのご協力の賜です。本当にありがとうございました。来年度もご協力をよろしくお願ひいたします。



12/13 4年社会福祉体験学習

4年生は、総合的な学習の時間で社会福祉協議会の皆さんに協力いただきながら、体の不自由な人について学習しています。これまで、点字学習や悠々苑でのお年寄りとの交流、車いす体験などを行いました。この学習を通して、子どもたちは様々な立場の人に対する理解を深めることができました。

12/15 地域の皆様に支えられて！大田の昔と友だちになろう集会

学校・保護者・地域が一体となって「大田の昔と友だちになろう集会」を開催し、たくさんの方にご来校いただきました。この行事は、平成17年から10年以上も続いている大田小の伝統行事です。地域の方々のご指導による縄ない・輪飾りづくり、子ども会のご協力による餅つき体験、食生活改善推進協議会の方々、PTAの皆さんのご協力による豚汁や美味しいご飯、つきたてのおもちの会食、そして昔の遊び体験ともりだくさんの内容でした。みんなの笑顔がとても印象的なすばらしい一日となりました。当日は、読売新聞本社の新聞記者の方が取材に来られ、「このような学校・保護者・地域が一体となって行われている行事は見たことがありません。」と驚いておられました。子どもたちにも地域の方が大田小の子ども達をとても大切に思っておられるからだ、ということをしっかりと感じてほしいと思います。

